

生涯の健康に関する理解促進事業 学習指導略案

対象学年：第1学年

1 研究主題

生涯を通じて、生徒が自らのライフプランや健康との関わりについて理解し、生徒自身の行動をよりよく改善していくための資質・能力を育成する。

2 主題設定の理由

学校で学んだ「知識・技能」を実生活に活用し、主体的な行動につなげるために、生徒が自らのライフプランを考察し、健康との関わり（特に、体力向上に関する効果的な方法、思春期における性に関する正しい知識、将来を見通した家族計画の立案等）について理解を促進し、主体的な学びや行動できる資質・能力を育成していく必要があると考えるため。

3 生徒の実態

保健や家庭基礎で習得した知識を自身の実生活に生かせるようにする必要がある。

4 単元（題材）の目標

- (1) 性感染症・エイズの予防とその対策について個人と社会に分けて理解することができる。
- (2) 性に対する適切な意思決定や行動選択をすることができる。
- (3) 性感染症やエイズの予防について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組むことができる。

5 指導に当たって

- ・ 産婦人科医からの話を聞くだけで終わることのないように、第4時を使って、教室で小グループに分け、生徒同士で意見交換を行う時間を確保し、他者の考えや意見を聞くことにより、自身の考えを深めることができるように工夫する。
- ・ 産婦人科医の話を聴くことにより、性感染症を取り巻く現状や実態について関心をもつことができるようにする。
- ・ 第4時に体育館から教室に移動し、小グループでの話し合いにすることにより、発言しやすい環境を整備する。
- ・ 意見交換から気付いたことや新たな発見について、学習プリントに記入するよう声掛けを行い、主体的に学習に取り組む態度及び自発的な学びの育成へとつなげていく。

6 単元の指導計画と評価計画

時	保健体育科		特別活動
	目標	学習内容・学習活動	学習内容
1	○感染症の発生や流行について理解することができる。	・時代や地域によって、発生や流行に違いがあることを資料等から分析し発表する。	○自己の成長と健康管理
2	○感染症の予防や原則や、社会的対策と個人の取り組みについて理解することができる。	・感染症の予防について社会的な対策と個人の対策について考え、理解する。	○自己の成長と健康管理
3 本 時	○我が国の性感染症やエイズの発生動向について理解を深めるとともに、予防や治療、社会的対策と個人の取り組みについて理解することができる。	・性感染症やエイズの原因や予防のための個人の行動選択や社会の対策について考え、理解する。	○事後学習

4	○健康に関する意思決定・行動選択に影響を与える要因や適切な意思決定・行動選択の際の工夫について理解することができる。	・健康に関する意思決定・行動選択に影響を与える要因について考え、ヘルスプロモーションの考え方を踏まえた個人の適切な意思決定・行動選択について理解する。	○自己の成長と健康管理
---	--	---	-------------

7 本時の指導（全4時間中の第3時）

(1) 指導のねらい

性感染症やエイズにつながる HIV 感染者の若年層の増加傾向について理解し、性感染症が引き起こす健康影響について正しく理解する。また、個人や社会の取り組みについて理解し、予防に関する知識を身に付ける。

(2) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点・配慮事項	・評価規準(評価方法)
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・出席確認および挨拶 ・学習のねらいを捉える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>性感染症やエイズにつながる HIV 感染者の若年層の増加傾向について理解し、性感染症が引き起こす健康影響について正しく理解する。また、個人や社会の取組について理解し、予防に関する知識を身に付ける。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみを整え、講師の話聞く態度を確認する。 ・前時の「感染症の予防」で学んだことを振り返り、本時の学習内容の理解を深める。 ・ライフプランを考える上で、日々の生活や健康と向き合うことの大切さ、早い段階から正しい知識を得て健康的な生活を送ることの大切さに触れる。 	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・産婦人科医からの話をもとに、我が国の性感染症やエイズにつながる HIV 感染者の若年層の増加傾向について理解し、性感染症が引き起こす健康影響について正しく理解する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年期の性行動について ・我が国の性感染症の現状について ・自らを守る行動について </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人や社会の取り組みについて理解させ、予防に関する知識を身に付けることができるようにする。 ・性への関心や欲求が高まる思春期後半の高校生期に必要な、性感染症に関する正しい知識を身に付け、適切な意思決定や行動選択のための能力や態度を身に付けることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症・エイズの予防について関心を持ち、話し合いや学習活動に主体的に取り組もうとしている。【観察】
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答およびまとめ、挨拶 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめを行い、次の時間の課題を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症・エイズの予防についての正しい理解と増加の原因、予防法について理解している。【ワークシート】(授業後)

(授業者… T 1 : 保健体育科教員、 T 2 : 産婦人科医)